

(別添資料 1)

平成 27 年度エネルギー対策特別会計補助事業検証・評価委託業務（低炭素地域づくり推進等事業）の企画書等審査の手順

1 企画書等審査委員会による審査

地球環境局内に設置する平成 27 年度エネルギー対策特別会計補助事業検証・評価委託業務（低炭素地域づくり推進等事業）に係る企画書等審査委員会」（委員は下記のとおり。以下「企画書等審査委員会」という。）において、提出された企画書等の内容について、審査を行う。

企画書等審査委員会の構成

委員長	地球環境局総務課長
委員	地球環境局地球温暖化対策課長
	地球環境局地球温暖化対策課調整官
	地球環境局地球温暖化対策課企画官
	地球環境局地球温暖化対策課課長補佐
	地球環境局地球温暖化対策課課長補佐

* 委員長及び委員は、出席が困難な場合は、同じ課（室）の者を代理として出席させることができる。

2 企画書等の審査方法

(1) 「平成 27 年度エネルギー対策特別会計補助事業検証・評価委託業務（低炭素地域づくり推進等事業）に係る企画書等審査基準及び採点表」（別添資料 2）に基づき、各委員ごとに採点する。

【採点基準】	5 点満点	10 点満点	15 点満点
・ 優（十分満足できる）	5 点	× 2	× 3
・ 良（満足できる）	3 点		
・ 可（満足できるレベルよりやや劣る）	1 点		
・ 不可（満足できない）	0 点		

(2) (1) の採点結果の平均点を算出し、その点数が最も高い者を契約候補者とする。

(3) 平均点が同点の場合、次の基準で契約候補者を選定する。

- ① 「優」の数が多い者を契約候補者とする。
- ② 「優」の数が同数の場合は、「良」の数が多い者を契約候補者とする。
- ③ 「良」の数も同数の場合は、「可」の数が多い者を契約候補者とする。
- ④ 「可」の数も同数の場合は、委員の多数決により契約候補者を選定する。

3 契約委員会による契約候補者の確定

企画書等審査委員会は、選定した契約候補者名及び審査経過を契約委員会へ報告し、契約委員会において契約候補者を確定する。